

## 歴史研究会等団体一覧

主な活動地域	団体名	会員数	主な活動内容・刊行物等
1 鹿児島市	郡山地域ふるさとを学ぶ会	31	郡山地域を中心とする郷土の歴史や文化を研究し、地域の文化の向上に寄与するとともに、会員の相互の研修・親睦を図る。 (刊行物) 郡山史談
2 鹿児島市	吉野史談会	19	1. 吉野地域を中心に歴史・文化遺産等を調査研究、市民の郷土愛を高める。「吉野史談」現在第43号まで発行 2. 吉野公民館にて月2回(第1, 3土曜日午後)の定例会。
3 鹿児島市	伊敷歴史研究会	35	毎月1回定例会。「伊敷歴史研究会十周年記念誌」刊行
4 鹿児島市	三銘会(谷山市民会館自主学習グループ)	25	鹿児島(特に谷山地域:薩摩三州)の歴史(史跡)・文化の学習及び研修
5 鹿児島市	日本美術刀剣保存協会鹿児島県支部	25	日本刀の鑑賞会、研究会、郷土刀の研究
6 枕崎市	まくらざき探検隊	15	枕崎市を中心に、自然・歴史・文化遺産及び先人の業績等について調べ、その成果を地域に還元する活動を行っている。 「まくらざき三十八景」、「山崎の禅寺跡」、「道野樟脳工場跡」、「枕崎魅どころマップ」他多数
7 阿久根市	阿久根郷土史会	14	市内研修、市外研修、講演会(学習会)
8 出水市	いずみ郷土研究会	133	(1)会員の投稿で作る会誌「いずみ郷土研究(約200ページ)」を毎年刊行(2)講演会を毎年2回実施(5月は外部講師、12月は会員講師)(3)毎年9月に歴史民俗に関わる土地や施設への研修旅行(主に日帰り)
9 指宿市	太平次顕彰ヤマキの会	20	指宿市の偉人である『清崎太平次』の人物像や業績等について調査研究し、その成果を講座や講演会を開催して発表することによって、郷土の偉人について学ぶ機会の提供と関心を深めている。また、『唐船太平記』を約3年ごとに発刊し、県立図書館や市内の中学校に配布している。
10 西之表市	種子島を語ろう会	27	種子島の自然、歴史文化の調査研究及び普及に尽くし、あわせて会員相互の親睦と連絡を図ることを目的として発足。会員による研究発表会やフィールドワークを行っている。会報『環流』刊行予定。
11 垂水市	松ヶ崎郷土史研究会	9	道の駅たるみず周辺には、歴史的価値のある史跡が多数点在しているが、これまで知られていなかった歴史をひもとき、文化財整備を図ることで地域の活性化・都市農村交流の一翼を担う。HPは「松ヶ崎散歩」で検索。 <a href="https://matsureki.com">https://matsureki.com</a>
12 垂水市	新城郷土史研究会	42	会員相互の融和を図りながら、郷土の文化財について学習、理解を深め、保存・整備に努めている。 「ふるさとの歴史」新城編(平成元年刊)、「ふるさと新城の文化財」(平成23年刊)
13 垂水市	垂水史談会	40	年1回会員対象の研修(旅行)、毎年2回パネル展示(2月第六垂水丸、8月戦争展)など実施。毎月1回市内史跡・文化財現地研修、毎年史跡(島津家墓所、第六垂水丸慰霊碑等)の清掃『垂水史談会報』発行(不定期)
14 薩摩川内市	薩摩川内郷土史研究会	20	会員の研究発表、郷土資料の蒐集と刊行、講演会展示会の開催、史跡・文化財の探訪等 機関誌「千台1〜52号」年1回発行
15 薩摩川内市	樋脇郷土史同好会	23	樋脇町及び近隣地域の歴史・文化財等の調査研修を行い、理解を深めたり発表し合ったりしている。また、年1回は県内外の研修を実施し、知見を広げている。
16 薩摩川内市	入来郷土研究会	25	(事業) 1. 情報の収集交換発表 2. 現地の調査・研究会の開催 3. 外の郷土研究会との連絡等、各発表者の資料配布 月々のテーマ報告、外部講師による発表等々会員のボトムアップにつなげている。
17 薩摩川内市	とうごう歴史研究会	8	東郷の歴史を学ぼう
18 日置市	伊集院歴史を語る会	46	主に伊集院地域の歴史・文化等に関する月1回の学習会。各種講座・イベント等の講師・ガイド等。史跡等の清掃活動等。 「伊集院歴史を語る会設立20周年記念誌 20年の歩み」(2018)
19 曾於市	南峰文化研究会	7	南九州の埋蔵文化財の調査研究、古墳分布の研究、隼人の研究、島津荘園の研究、中世・戦国時代の動乱の研究(山城を含む)、伝統行事・祭りの調査など。会誌の発行(現在、『南峰10号』まで刊行済み)
20 曾於市	そおの歴史ゼミナール	20	文化財愛護ボランティアグループ。市内の史跡清掃及び現地研修・研修旅行、パネルや拓本等を使っての企画展示及び講演会、会報の刊行(現在5号まで)など。(これまで、田の神展・石橋展・でこ川展・西南戦争展・平田三五郎展などを開催)
21 曾於市	南之郷もりあげ隊	57	南之郷鎮座の檉神社を地域おこしの活動の拠点としてボランティア活動を展開。年間を通じて季節ごとにさまざまな催しを開催することで、市外県外各地からの集客と関係人口の増加を図り、地域活性化に繋げていく活動を継続中。刊行物等の紙の媒体ではなく、InstagramとFacebookで活動報告をしている。
22 曾於市	通山宿むらづくりの会	5	人口減少により消えゆく可能性の高い通山の歴史を探り、記録を残していく。通山の昔や今を語る場を設け、さらにこれからの通山について考える場としていく。ミニ冊子『薩摩街道東日筋宿場「通山」』発行。2020年
23 曾於市	財部文化協会町のお宝発見隊	4	曾於市の歴史・文化・自然について市民が気付いていない事項を調査し展示会等の開催により関心を高めることを目的として活動している。 2023年の催し:鳥たちの日常展(2023.1.21~2.5)財部中央公民館・町のお宝発見隊(2023.2.19)末吉総合センター・大隅の野鳥写真展(2023.4.21~5.25)志布志市文化会館展示室・鉄道の日制定30周年記念展(2023.10.3~10.25)志布志市文化会館展示室など。
24 霧島市	古文書研究会	4	霧島市内の古文書を調査、その資料を現代文にしながら当時の歴史を研究する。鹿児島神宮文書、福山、浜之市、舞鶴城時代、江戸時代、国分郷道帳)外
25 霧島市	古絵図を描く会	5	絵図を描いて郷土の歴史を知る。奈良時代(国府国分寺の様子)、江戸時代前期(舞鶴城と国分城下町)、江戸後期(敷根火薬庫)等
26 霧島市	史跡・文化財・景観モデルロード実行委員会	20	牧園地域の史跡や文化財の調査・発掘・保全に取り組み、その結果に冊子化し、地域の学校・図書館・希望者等に配布している。また、現地見学会や講座等を自主的もしくは求めに応じて開催している。「牧園の文化財を見て歩こう」「歴史を体感できる牧園の堡壘群」「牧園歴史ものがたり」「外城設置400年記念 江戸時代の牧園」
27 霧島市	宮内研究会	8	宮内の文化財等の調査記録、発信の諸活動(公報誌・講座・ふる里ウォーク企画案内、冊子作成) 宮内歴史散歩刊行
28 霧島市	霧島市隼人町史談会	33	毎月原則として第1土曜日の定例会で会員が各々研究発表している。年1回程度、市内外での現地研修を実施する。
29 いちき串木野市	いちき串木野市郷土史研究会	24	いちき串木野市及び近隣地域に関する、郷土史料の収集及び研究に努め、発表・刊行などを通して、地域文化の向上に寄与することを目指し取り組んでいる。研究発表会の開催、史跡探訪会(市内外研修会)の開催、会誌発行(年1回)など
30 いちき串木野市	羽島史跡顕彰会	33	薩摩英国留学生を顕彰する事業「黎明祭」の開催。ゴンザ顕彰のための顕彰祭の実施。歌人 万道寺斎を顕彰する「黎明の地ふるさと短歌大会」の開催
31 いちき串木野市	いちき串木野市観光ガイド会	16	いちき串木野市の観光宣伝及び観光客の誘致促進。ツアーバス等の観光ガイド。市が実施するイベントへの協力。

## 歴史研究会等団体一覧

主な活動地域	団体名	会員数	主な活動内容・刊行物等
32 いちき串木野市	串木野古文書会	11	串木野の古文書を読み、内容をわかりやすくする。現地視察。「串木野郷土資料集」、「入来定穀日誌」、「戸ヶ谷金山文書集(上)(下)」刊行
33 いちき串木野市	串木野麓歴史伝承会	19	麓の歴史、史跡等を学び伝えていく活動。史跡周辺の保全活動。
34 いちき串木野市	古文書に親しもう講座	16	本誌に残る古文書などの解説をしながら、本市及び近隣地域の史跡調査研究もを行い、郷土の歴史を学んでいる。市来文化協会誌「文化いちき」と串木野郷土史会誌「くしきの」への寄稿
35 南さつま市	加世田いにしえガイド	25	まち歩きガイド、巡回見学研修
36 南さつま市	加世田文化研究会	3	文化祭での研究内容発表
37 南さつま市	坊津史談会	18	年間計画に基づき、坊津の歴史・文化を調査研究し、その記録保存に努め郷土の忠実等への理解と関心を深めている。
38 南さつま市	NPO坊津やまびこ会	15	まちあるき会を通じて坊津の歴史文化、芸能、祭り、方言、産業、郷土愛等を再確認する。
39 南さつま市	金峰史談会	7	県内を中心に歴史・文化遺産及び先人の業績を知るため各地を月1回程訪ね歩いています。
40 南さつま市	ふるさと阿多の会	15	歴史学習会、史跡巡りでのガイド活動、研修視察、研究成果の文化祭での展示発表
41 志布志市	志布志文化財愛護会	118	文化財愛護ボランティア活動、文化財愛護思想の普及啓発、所有者等への助言及び支援、文化財の維持管理、文化財の学習及び管理活用に関する調査研究。
42 志布志市	志布志観光ガイド	13	志布志の歴史や文化財、それにまつわる伝説等の観光ガイド
43 奄美市	奄美郷土研究会	100	主として奄美の歴史や民俗の研究、講演会の実施や会報の発行
44 奄美市	奄美博物館古文書解説講座	40	近世の奄美諸島に関する古文書の解説を通して、奄美の近世への理解を深める。
45 南九州市	川辺町史談会	24	郷土資料の調査、研究 講演会等の開催 研究誌の発行等 ※刊行物はありません。
46 南九州市	知覧町史談会	22	郷土資料の調査、研究 講演会等の開催 研究誌の発行等 ※刊行物はありません。
47 伊佐市	南九州郷土研究会	78	(1)郷土資料の収集・整理・研究 (2)総会・研究会・見学会等の開催 (3)機関紙『南九州郷土研究』の発行
48 始良市	蒲生町史談会	31	月1回史談会、年1回研修旅行(町外)、正月研修旅行(町内) (刊行物) 蒲生人物伝、史談蒲生 ほか
49 始良市	加治木史談会	60	総会、講演会、夏季学習会(会員研修発表2回ずつ)、南蒲文之和尚法要、町外研修(刊行物) 加治木史談会80周年記念誌「加治木史談」
50 始良市	始良史談会	20	始良市の歴史・史跡・民俗等に関する調査研修、情報交換、成果発表を行い、郷土への理解と関心を深めている。「始良史談」
51 始良市	始良歴史ボランティア協会	15	始良市内の史跡等の文化財及び始良市歴史民俗資料館のガイド、史跡めぐりの実施、自主研修の実施。広報誌「あいらの歴史と物語」
52 始良市	始良市観光ボランティアガイド会	23	「歩こうよ!あいら」ウォーキングイベントの中で史跡案内等
53 さつま町	薩摩町郷土史研究会宮之城支部	30	町の歴史や文化財に対する知識と理解をさらに深め、郷土の文化向上に努める。会員自らが、歴史や文化への探究心を向上させるとともに、会員相互の連携・親睦を図る。
54 さつま町	さつま町郷土史研究会薩摩支部	16	町内外の文化財・史跡等を現地調査し、会員相互で文化財に対する認識を深め、保存・管理・活動を行う。
55 さつま町	さつま町文化財ボランティア「さつまガイド」	20	・町内史跡に関して町内外の希望者へのガイド対応 ・町内各地の史跡案内マップの作成
56 長島町	長島史談会	15	長島町の文化・歴史について調査研究し、その成果を発表を行い、郷土への理解と関心を高めている。
57 大崎町	歴史探学会おおさき	13	毎月1回定例会を開き、地域の歴史について調査研究成果を発表し、意見交換を行っている。また地域の子どものための歴史講話や、文化財ガイドツアー(要予約:大崎町商工観光課広報観光係099-476-1111)を通じての文化財の活用や文化財の保護活動も行っている。
58 南大隅町	南大隅歴史研究会	37	郷土の歴史の調査研究を行い、会員の知識の研鑽と相互の親睦を図るとともに、地域社会に貢献する活動を行っている。 『南大隅ふるさと検定公式テキストブック』『年表で見る南大隅の歴史』
59 肝付町	高山歴史研究会	16	主として各自が調べた地元や鹿児島県の歴史を座談会の形式で発表することにより互いの知識を深めることを目的とする。
60 南種子町	南種子町地名研究会	15	地域にある歴史情報交換収集、現地探訪、南種子の歴史地名習俗、冊子刊行等
61 龍郷町	志塾 西郷塾	20	龍郷町に縁のある西郷さん、一家、愛加那、菊次郎、菊草さんを忠しく歴史を学ぶ会です。活動は、研究・交流・顕彰の3つの柱で成り立っています。4人の紙芝居等も作成し地域の皆様に見てもらいました、ガイドにも力を入れています。
62 徳之島町	徳之島郷土研究会	81	徳之島を中心とした歴史・自然・文化・社会のことを自主的に研究した成果を、会員の人がそれぞれ立場から発表し、意見を交換しながら、学び合い、自分を深めていく自由な会です。 『徳之島郷土研究会報』
63 鹿児島県全域	南九州石塔研究会	30	原則として春と秋の県内外の現地研修、総会(研究発表を兼ねる)会誌発行